

平成24年度天皇誕生日祝賀レセプション（於：大使公邸）



12月12日水曜日、大使公邸においてハオ・ナムホン副首相兼外相を主賓としてお迎えし「平成24年度天皇誕生日祝賀レセプション」を開催いたしました。カンボジア政府関係者、国会議員、外交団等約380名に出席いただきました。



黒木大使は挨拶の冒頭、10月15日に崩御されたノロドム・シハヌーク前国王に哀悼の意を表しました。更に、今年は皇太子殿下をはじめ、野田総理大臣、玄葉外務大臣など日本から多くの要人がカンボジアを訪れたことや、フン・セン首相の日・メコンサミットでの訪日などを改めて紹介しました。また、日本からの投資が近年急激に増加する中、在留邦人数も年々増えてきており、このことは日本がカンボジア

に援助にととまらず、ビジネスにおいてもカンボジアにますます期待している傾向のあらわれであると述べました。あわせて、2013年は日本とカンボジアの外交樹立60周年であり、日・ASEAN交流40周年でもあるため、今後とも一層両国の関係を深めたいと述べました。引き続き、ハオ・ナムホン副首相より、日本が様々な分野でカンボジアへの協力を進めていることに大変感謝するとの挨拶をいただきました。

なお今回は、青森県弘前市から津軽三味線まんじ流の方々をお招きし、三味線の演奏をいただきました。普段三味線を目にしたことがないカンボジアの方々にとって、本公演は日本の伝統芸能を理解していただく良い機会となりました。

